



5.11 民報金ばれん受賞パレード (蒜生字羽根石地内) 車上左は、角田幸三郎福島民報社事業局長

歡喜の金ばれん

玉川村消防団が発足して35年

この記念すべき年に 地道な活動が認められ
県下最優秀消防団の 民報金ばれんに輝いた
安全で住みよい村づくりに また一つ大きな
励みをもたらした (関連2、3ページ)

今月のページ

村消防団に民報金ばれん……	2～3
GWの東京でふるさを味わいま した……	4～5
村体育協会表彰・ ふるさとの皆さんお元気ですか ……	6～7
企業の窓「釘屋商店」・「岡部 製作所」……	8
公民館だより……	9
村の話題……	10
お知らせ……	11～12

村消防団に「民報金ばれん」

予防消防に大きな励み

第43回 県下消防大会

五月十一日須賀川市文化センターで開かれた第四十三回福島県下消防大会において、玉川村消防団（小原明昭団長・団員三百五人）に、栄光のまとい「民報金ばれん」が贈られました。この金ばれんは、県と県消防協会、福島民報社（小針磨二社長）が、県内九十消防団の過去五年間の活動実績や火災の発生状況、消防施設の整備具合などについて慎重に審議し、平成二年の県下最優秀消防団としてわが玉川村消防団が選ばれたものです。昭和二十八年から始まり今年で第三十八回を迎えた民報金ばれんは、歴史と名誉ある表彰として今後の予防消防に大きな励みをもたらしました。



5・11 就業改善センター前での金ばれん受賞報告会

盛んな祝福受ける

大会には、小原消防団長ほか幹部が出席し、小針美雄福島民報新聞社代表取締役副社長から表彰状と「優」の文字が浮き彫りされた金ばれんが手渡されました。

同日の受賞記念パレードには、本団幹部はじめ約八十人の団員が参加し午後一時半に乙字ヶ滝を出発、泉郷駅前からはラッパ隊も加わり受賞パレードに花を添えました。

役場前では、車田村長をはじめ佐久間村議会議長らが出迎え、早速、就業改善センター前で受賞報告会が開かれました。このあと車田村長も消防車に乗り込むなど、村内全域にわたってパレードを続け、沿道の皆さんから盛んな祝福を受けました。

村消防団のあゆみ

- 昭30・3・31 町村合併計画により、泉・須釜村消防団が合併し玉川村消防団となり11分団357人で組織される。
- 昭37・2・7 消防ポンプ自動車を小高分団に配備。
- 昭38・4・1 玉川村婦人消防隊が組織される。
- 昭45・4・1 団員定数の改正により325人となる。
- 昭48・2・10 優良消防団として日本消防協会長筆頭受賞。
- 昭48・4・1 須賀川地方広域消防組合発足。
- 昭49・1・24 消防ポンプ自動車を南須釜分団に配備。
- 昭49・4・1 広域簡易水道布設により消火栓23基設置。
- 昭50・8・5 消防ポンプ自動車を竜崎分団に配備。
- 昭51・4・1 団員定数の改正により308人となる。
- 昭53・8・25 県消防操法競技会小型ポンプの部第5位。県消防協会長筆頭受賞。
- 昭55・4・1 団員定数の改正により305人となる。
- 昭56・5・28 消防施設優秀により県知事筆頭受賞。

歴代消防団長

初代	故大越一良氏
二代目	昭30・3・31 大和田重正氏
三代目	昭31・5・35 大越力夫氏
四代目	昭39・5・43 故小針保三氏
五代目	須田莊助氏
六代目	昭43・5・47 佐久間倉太氏
七代目	昭47・5・51 藤田金二氏
八代目	昭51・5・55 境田孝意氏
九代目	昭55・5・59 仁井田保雄氏
十代目	昭59・5・63 小原明昭氏

玉川村消防団の現有勢力

平成2年4月1日現在

世帯数	1,624戸
人口	7,697人
消防団員数	305人
分団数	11
自動車ポンプ数	3台
小型積載車	8台
過搬式ポンプ	11台
水槽20立方メートル	11基
水槽40立方メートル	28基
消火栓	110基

- 昭60・6・27 消防訓練技術優秀により県知事筆頭受賞。
- 昭61・5・23 優良消防団として県消防協会長表彰旗受賞。
- 昭63・8・25 県消防操法競技会小型ポンプの部優勝。県知事筆頭受賞。
- 平2・5・11 最優秀消防団として福島民報社金ばれん受賞。

受賞のことば

玉川村消防団長 小原明昭

このたび、わが玉川村消防団が福島民報社『金ばれん』受賞の栄に浴することができましたことは、誠に光栄であり団員一同心から喜んでおります。

これもひとえに村当局、村議会をはじめ関係機関並びに村民各位の消防団に対する深いご理解とご支援の賜であり、ここに衷心より深く感謝申し上げる次第であります。

本村は、福島空港の里、として年々人口の増加や企業の進出とともに住民の生活様式も多様化し、地域防災態勢の核となる消防団の役割は、ますます重要な立場となっております。

我々消防団員は、この栄誉に恥じることなく、より一層規律を重んじ全員が消防人として使命を全うするよう努力精進いたす所存であります。

今後とも玉川村消防団に対し、なお一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

ごあいさつ

玉川村長 車田次夫

第43回福島県下消防大会におきまして玉川村消防団が、伝統ある福島民報社の『金ばれん』受賞の栄に輝きましたことは誠に喜ばしく、全村民にとともに心からお祝い申し上げます。

本受賞は、消防団並びに関係者にとって最高の喜びであり栄誉であります。これもひとえに消防団員が旺盛な責任感と郷土愛の精神に基づき、ひたすら職務に精励され、また村民各位の消防に対する深いご理解とご協力の賜と敬意を表する次第であります。

本村は、福島空港の建設により地域の状況は刻々と変化しつつあり、防災面での対応も複雑化してきております。

今回の受賞を機として、消防団の使命の重大さを深く認識し、消防に対する住民の負託に応えるため、一層のご精進を祈願し、併せて関係各位に対し厚く御礼申し上げます、ごあいさつといたします。



前列左から小原明昭団長、車田次夫村長、大竹勝義副団長
後列左から阿部金四郎訓練部長、佐久間安直副団長、関根秀勝訓練部長



東京玉川会総会



5.4 文京区大塚の名渓会館にて

GWの東京玉川会 ふるさとを味わいました

平成二年度の東京玉川会の総会が、五月四日文京区大塚の「名渓会館」で開かれました。

GW最中で大勢の参加は期待できませんでしたが、それでも会員四十六人と村関係者二十人の六十六人が出席しました。

まず総会では、熊田藤作会長が、二つの眼鏡を取り替え取り替え（緊張というよりうれしさがそうさせたと思いますけど）一通りのあいさつを。そして、「広報たまかわを通じて、ふるさとの皆さんと積極的に交流を深めましょう」と力強く結びました。

また、車田村長から村の近況に加え、民報社の金ばんと乙字ヶ滝が日本の滝百選に選ばれたことを会員の皆さんに伝えました。続いて佐久間村議会議長からも励ましのあいさつがありました。

議題中役員改選では、全員一致で再選され、新たに車田文三さん（小高出身）が幹事に選ばれました。

滞りなく総会が終了し、待ちに待った懇親会。飯島須釜農協組合長の首頭で高々と「乾杯」真剣なまなざしも、この一声で穏かな表情に一変。各テーブルでは、知らぬ同志でも玉川出身という気楽さも手伝い、徐々に

話が盛り上がり、ちょっとしたの呼び掛けでは耳を傾けないほど、熱の入った話しぶりでした。笑いの渦もこれまたしきりでした。かえって、じっとテーブルの上で口を運ばれるのを楽しみにしていたごちそう君が、口をあいまま見ていたくらいです。

新会員です

どうぞよろしく

大野竹吉・洋子（川口市）
横田テル子（緑区） 林春江（鶴見区） 矢吹喜一・キミヨ（市川市） 吉田千代乃（練馬区）
江藤勝夫（千代田区） 石黒敏子（新宿区） 三輪孝三（千代田区） 溝井賢治（鳩ヶ谷市）
矢吹松子（足立区） 白鳥正勝（朝霞市） 真野目義俊（川口市） 車田悦子（品川区） 車田和男（座間市） 齊藤京子（緑区） 車田芳子（港南区）
以上18人の方が入会しました。

ふるさとの皆さんお元気ですか。東京玉川会も今年で三年目を迎え、百四十四人の会員に成長しました。ふるさとがますます近くなり心強く思っております。五月四日の総会は連休中ということもあり四十六人の出席でしたが、ふるさとの皆さんとともに楽しいひとときを過ごすことができました。これも皆さんのおかげだと感謝しております。うれしき一言では言えませんが、会員の声を交えてお知らせしたいと思っております。



品川区 車田悦子さん

知っている人がたくさんいますね。三十年ぶりであった人もいますよ。それでね、この総会を五年に一回くらいは、地元でやろうとみんなで話していたところなの。平成五年でしょ福島空港の開港は。その時はぜひ玉川でやりたいわ。ふるさと？土手で遊んだことや、中村池の桜などが頭に浮かびますね。できるだけ自然を残してほしいと願っています。食べ物？フッ草もち。それもきねでついたもちよ。今では少ないと思うけど。



千葉市 須釜辰雄さん

同級会をやっているよつたね。だって今日だって六・七人来ていたんだ。年に一回と言わず、何回でもいいね。とにかく楽しみになっているよ。ふるさと？おふくろだね。それと物心ついた

ころの田園の光景を思い出すなあ。風景を切り崩さないでほしいと言っても無理な注文なんだけど、コンクリートブロックの中で生活していると妙に考えてしまふんだなあ……。ふるさとの味？凍み豆腐と凍み大根はオシの好物だよ。



鳩ヶ谷市 誠さん

たまに帰るけど、きれいになってるね。村そのものが立派になって人口増加に結びつけばと思ってるよ。工場もできれば出稼がなくなるしね。面影？だんだんなくなってきたね。発展のためには仕方ないけど……。ふるさとと構想？そうですね。こうやってみんなと会っていると気が休まります。入会して本当によかった。ふるさと構想？そうですね。



練馬区 吉田康さん

なつかしいですね。こうやってみんなと会っていると気が休まります。入会して本当によかった。ふるさと構想？そうですね。

ね、やっぱり名所や文化財は大切にしてほしいですね。それと若い人が定着できるレジャー施設の誘致など、新旧のバランスも発展の一つだと思います。それから、ふるさとの味はやっぱりこたえられないですから匂いの味を詰め合わせた小包を会員にあっせんすれば、飛ぶように売れると思いますよ。広報たまかわも一手段だと思ふなあ。



江戸川区 吉村吉三さん

ふるさとのみんなに会えて本当にうれしいよ。元気で頑張らないとこういう機会に出られないからね。ふるさとの皆さん仲よくやってください。



新宿区 小林キクヨさん

来てよかった。福島は気が和みますね。ふるさと？昔の面影がなくなりましたね。たんぼがなくちゃさみしい。だんだん

田舎の人情が薄くなるんじゃないかしら。それにしても、乙字ヶ滝が滝百選に選ばれて本当によかった。村づくり？歴史があるから整備して文化的な施設もできればいいですね。食べ物？玉川の野菜は軟らかくておいしいですよ。



世田谷区 真野目フキさん

去年からとっても楽しみにしていました。なつかしい顔に四十年ぶりで会いましたし、もう楽しい限りです。できればもっと会員を増やしてほしいですね。ふるさと？学校周辺と段々畑を思い出します。食べ物？長ネギ、新ジャガ、白菜、とうもろこし。



江戸川区 宇田川七郎さん

ふるさと？親ですね。実家を大切に心の交流をしないとね。でっかいプロジェクトを誘致した玉川村はえらいと思う。空港に負けないような意気込みを持ってほしいね。特に若い人に頑張してほしい。

いつでも 会員になれます

東京玉川会（熊田藤作会長）では、現在会員を募集中です。都内、埼玉県、神奈川県、千葉県、東京都近郊に住んでいる方で組織、会員の親睦とふるさとの交流が目的です。

行事として、年1回の総会並びに懇親会と広報たまかわの送付を行っています。年会費は1人2,000円です。

ご家族やご親戚の方そして知人の方で、まだ入会されない東京近郊の方をご存じでしたら、当会の事務局役場企画調整課 ☎0247-57-3101までお知らせ下さい。入会受付もしています。



育まようスポーツ魂

玉川村体育協会表彰

第2回受賞は9人

村体育協会表彰規程に基づく第二回表彰が、五月二十五日村体育協会総会の席上で行われ、平成元年度において本村のスポーツ振興などに顕著な功績が認められた塩田三千男さんら九人に対し、村体育協会（会長・仁井田仁一）から栄えある表彰状と盾が贈られました。受賞者は次のとおりです。



前列左から 辻昇一さん、添田美千代さんの父清勝さん、首藤芳次さん、塩田三千男さん(長男の敬さん)、後列左から 三瓶勉さん、坂本比呂子さん、永林ヒロ江さん、倉持啓俊さんの姉祐子さん

優秀指導者賞

塩田 三千男さん(49)川辺
(学法石川高校教諭)

※推薦団体 学校法人石川高等学校
学校柔道部

※受賞内容 学法石川高校柔道部顧問。県、東北、全国大会に入賞者を多数出す。

優秀選手賞

倉持 啓俊さん(18)小高
(千葉高科大在学中)

※推薦団体 学校法人石川高等学校
学校野球部

※受賞内容 内野手として県大会平成元年春、夏優勝。同年全

国大会に出場。

塩田 敬さん(18)川辺
(東北福祉大在学中)

※推薦団体 学校法人石川高等学校
学校柔道部

※受賞内容 平成元年県高校柔道大会団体優勝。同年東北、全国大会に出場。

三瓶 勉さん(17)川辺
(学法石川高三年)

辻 昇一さん(17)川辺
(学法石川高二年)

※推薦団体 学校法人石川高等学校
学校ハンドボール部

※受賞内容 元年県新人大会優勝。二年全国高校選抜県、東北予選会優勝。全国高校選抜大会に出場。

永林 ヒロ江さん(18)中
(福島富士勤務)

※推薦団体 学校法人石川高等学校
学校ソフトボール部

※受賞内容 元年東日本高校女子ソフトボール大会に出場。東北総体のソフトボール競技第三位。

添田 美千代さん(19)小高
(東京都板橋区在住)

坂本 比呂子さん(18)川辺
(三万石勤務)

テロ・ゲリラの根絶にご協力を

最近、過激派による爆発物等を使用したゲリラ事件が多発しています。

福島県警察では、今年の重点事業として「テロ・ゲリラの根絶・クリーンアップ作戦」を推進しています。

日常生活の中で周囲を異常に警戒したり、得体の知れない人たちが集って毎晩遅くまで会合をもったり、不自然な爆発音が聞こえるなど不審な点がありましたら、石川警察署 21911 または県総合相談センター 9110 (プッシュホン式) 0245 9110 へ通報下さい。

また、くじ引きで一陽会会員である熊田藤作先生の絵を引き当て、大変感激でした。早速玄関に掛けさせて頂きました。来年も楽しみにしております。この会がますます発展され、村民の皆さんと私たちの大きな懸け橋となることを期待しております。

あなたの提案で ストップ・ザ・交通事故



県民の交通安全意識を高めるため、広く県民の皆さんから交通事故防止の提案を募集する「ストップ・ザ・交通事故なんでもアイデアコンテスト」を行っています。

これは、県と県警察本部、県教育委員会が主催し、交通事故防止対策への活用を目的としています。

応募要領は次のとおりです。応募期間は、平成2年6月1日～8月31日(消印有効)

- 応募部門 (1)子供の交通事故防止に対する提案 (2)若者の交通事故防止に対する提案 (3)高齢者(65歳以上)の交通事故防止(歩行者、ドライバー)に対する提案 (4)総合事故対策に対する提案

- (1) (3)以外のもの、例えば一般ドライバー ●応募資格 県内に居住する方であれば、だれでも応募できます。 ●応募方法 提案内容は、部門別にハガキ、便せんなどに横書きに、作品の名称と作品全体の特徴や強調したい点を簡単に説明書き(字数制限なし)して下さい。なお、住所・氏名・年齢・性別・職業(または学校名と学年)・郵便番号・電話番号を明記下さい。 ●送り先及び問い合わせ先 〒960 福島市杉妻町2-16 福島県庁・総合交通課 「ストップ・ザ・交通事故なんでもアイデアコンテスト」係

●賞 最優秀賞・優秀賞・アイデア賞各部門一名

ふるさとの皆さん お元気ですか ①

東京玉川会員だより



左から長女の晴美さん、妻の洋子さん、2女の良子さん、そして増子道男さん

江戸川区 増子道男さん(南須釜出身)

去る5月4日の総会並びに懇親会では、一同が思い思いに楽しい一日を過ごすことができました。

連休中でもあって若い方の出席が昨年よりも少ないように思われましたが、一段と盛況のうちに終わりました。同区にも数多くの会員の方々がおられる事は知っていましたが、会場内において隣の町内会の方にお会いしたり、また、同席された方が同級生のお姉さんだったり、大いに親睦を深めて参りました。

また、くじ引きで一陽会会員である熊田藤作先生の絵を引き当て、大変感激でした。早速玄関に掛けさせて頂きました。

来年も楽しみにしております。この会がますます発展され、村民の皆さんと私たちの大きな懸け橋となることを期待しております。

※推薦団体 県立石川高等学校
ハンドボール部
※受賞内容 第四十二回県総体ハンドボール競技に出場し、少年少女の部第二位。

首藤 芳次さん(74)中

※推薦団体 玉川村ゲートボール協会
※受賞内容 村内、石川地方、県中大会に数多く出場し、チームのかなめとして活躍。平成元年度県大会第三位。

この中で、塩田敦さんと永林ヒロ江さんは、昨年に引き続き受賞されました。スポーツを通じて得た、肉体と精神のバランスを、残り少ない学校生活に、そして社会生活の中で大いに力を発揮していただきたいと思います。

職場で働く女性は73%が既婚者です

六月は、男女雇用機会均等法間です。あなたの職場では、男女に均等な機会と待遇が与えられ、女子の積極的活用が図られていますか？

例えば、1 「男子社員募集」、 「男子幹部社員募集」 など、女子に応募の機会が与えられていないということがありますか。

2 「女子は結婚または出産したら退職しなければならぬ」、 「男子よりも定年年齢が低いなど、女子であることを理由として男子と差別的扱いがされていませんか。

3 業務に関する基礎的な教育訓練を、女子にも男子と同じように実施していますか。
男女雇用機会均等法は、募集・採用から定年退職にいたる職業生活の全般にわたり、企業の制度や方針において、男女の差別的取扱いをなくしていくことを目指します。
また、男女雇用機会均等法が施行されて五年目を迎え、女子の雇用管理の改善とともに女子の積極的活用が求められています。
男女雇用機会均等法に関する相談や質問などありましたら、婦人少年室にお問い合わせ下さい。婦人少年室では、問題解決のための援助を行っていますので、お気軽にご相談下さい。

※福島婦人少年室
0245 344677

どいせ歌いなら手話と交えて

明日を生きる

こぶし・なつ椿学級
新感覚でスタート



5・17 なつ椿学級には80人が出席しました。関心の高さが伺われます

一 時代にふさわしい近代的な感覚を養おう

一 仲間同志のコミュニケーションを進めよう

一 豊かな人間性を養うため、明日に生きる理想を求めよう

これが、平成二年度からスタートした村公民館の生涯教育事業です。村内のおおむね六十歳以上の方々を対象として、名称も『こぶし学級』（西部地区）、『なつ椿学級』（東部地区）と、地域に親しまれている花にあやかりより身近かな学習機会にしよう、装い新たにスタートしました。

五月十七日須釜公民館で開かれた『なつ椿学級』には、八十人の方が出席し、学級への関心の高さが伺われました。



5・17のなつ椿学級は、交通安全について村交通教育専門員の小林豊司さんから講義を受けました

今回は、「高齢者の交通安全」について、村交通教育専門員の小林豊司さんから、歩行者側からみた安全指導を受けました。

また、村社会教育指導員の小針さんからは、歌に手話を取り入れた指導を受け、出席者の生き生きとした表情が見られました。

6月は踊ろう フォークダンス

この生涯教育学級は、『こぶし・なつ椿学級』とも、五月から二月までの毎月一回午前と午後に分けて開きます。午前がなつ椿学級、午後がこぶし学級です。

初回から手話を取り入れ、段階には寸劇にも挑戦してみよう

NHK 学園生涯 学習通信講座案内

NHK 学園では、生涯学習講座の夏の受講生を募集しています。

教養と趣味を深めるための書道、硬筆、俳句、短歌、囲碁など六十七講座百六十四コースを開設します。

この通信講座は、十六年の歴史があり今までに百九十万の方々が受講しています。

● 申込受付 7月31日まで

● 案内書（無料）希望の方は、〒168-01 東京都国立市富士見台2-36 NHK 学園8E31係まで。（ハガキで結構です）

なお、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号、及び希望の講座名を明記して下さい。

自然の風味を生かした ブランド商品

有限会社
釘屋商店



ブランド化した島田めんの4品



代表取締役
古寺 福喜 (よしのぶ)

釘屋商店は、昭和二十四年四月に精米と乾麺製造業として、泉郷駅前創業。その後国道一八号の拡張に伴い、現在地に移転しました。創業当時は、五人の従業員がいましたが、現在は自動化により従業員三人で対応しています。

また釘屋商店は、明治二十四年に東北で唯一の製麺業として、岩代の国須賀川町（現在の須賀

川市）で創業したという歴史（操業年数は不明）があります。

現在は、茹麺・乾麺製造を手掛け、茹麺は主に学校給食用（県南七十六校）をはじめ県内の業者に納入しており製麺の主力となっています。一方乾麺については、玉川麵をもとに十年前からブランド化に取り組み、現在までに四品目を商品化。これらの商品は、業務用と東京方面の顧客（通信販売）が主な納入先となっています。

ブランド品は、無着色である自然のよもぎや笹の粉末を使った物で、熟成と自然乾燥を生かした風味豊かな自慢作です。

しかし、ブランド化はしたも



岡部製作所は、自動車部品の製造業として昭和五十九年八月から現在地で操業を始めました。取り扱っている部品は、小指

要はやる気だね

自動車
部品製造

岡部製作所

程の小さな部品ですが、一台の自動車を支える約三万点の部品の一部として、月に約四十種類の部品加工を現在八人（男五人、女三人）で手掛けています。

「根気がいりますねえ」との問いに、「簡単なようでけっこう肩が凝るんだよ」と、笑顔で答える方。そして岡部社長も、「根気は何の仕事でも同じだよ。生活を支えているんだから、簡単な仕事はないと思うよ。要はやる気だね」と付け加えました。

二十九歳で始めたこの仕事は、今年で十四年目。取引先も変わる



「簡単なようでけっこう肩が凝るんだよ」といいながら、よどみなく手が動く。

所在地 小高字江平81



代表取締役
岡部 三治

6月18日から総合検診です

実施月日	地区名	受付時間	実施場所
6・18(月)	北須釜	午前7:00 ～9:00	北須釜生改センター
6・19(火)	竜崎	〃	竜崎公民館
6・20(水)	中	〃	中生活改善センター
6・21(木)	南須釜	〃	勤労者体育センター
6・22(金)	川辺 1組～8組	〃	川辺公民館 加登屋商店隣
6・23(土)	川辺 上記以外	〃	〃
6・25(月)	岩法寺	〃	岩法寺公民館
6・26(火)	吉	〃	吉公民館
6・27(水)	山小屋・河平 小半弓・青井沢	〃	山小屋公民館
6・28(木)	四辻	〃	四辻農業研修所 塩田タミ子宅前
6・29(金)	小高 1～9組以外 蒜生	〃	就業改善センター 玉川村体育館
6・30(土)	小高 1～9組	〃	〃

詳しいことは最寄りの保健協力員または役場保健課まで

むらの話題

四辻分校で玉川村を紹介

5月25日午前7時30分からのNHKモーニングワイド福島で、玉川村の話題と『村長さん登場』が須釜小学校四辻分校から生中継で放映されました。澄み切った青空と緑が映える清々しい中で、17人の子供たちが一輪車の妙技を披露しました。また村長さん登場では、中の小針敬子さんが聞き手となって、車田村長に村の概要や特産品、鹿谷郷との交流、村づくりなどについて伺いました。



フラワーライン咲かせます

ドライバーの目を和ませるフラワーライン玉川路。ひとときまでは、村老人クラブ連合会の重点事業の一つとして総延長12kmまでに広がりましたが、最近では交通量が著しく増えたため、段々に道路沿いの植え付け作業がむずかしくなっています。それでも、ここ北須釜長寿会（塩沢金一会長）では、5月25日に区内の県道母畑・須賀川線沿い1kmに、マリーゴールドとサルビアを植えました。



喜びひとしおの中野さん

5月26日須釜公民館で、黄綬褒章を受章した中野チョウさん（83歳）の披露祝賀会が開かれました。43年の助産業務をたたえるお祝いの言葉や歌や踊りが多数披露され、和やかな雰囲気になりました。祝賀会を終えて「こんなにたくさんの人たちにお祝いをしてもらえるなんて思わなかった。長生きはするもんだね」と、しみじみ幼なじみに語った中野さん。本当におめでとうございました。



節水にご協力

水は限りある資源

明治二十三年に、水道についての最初の法律である「水道条例」が制定されたから、今年が百周年にあたります。また、六月一日から七日までは「水道週間」です。この機会に水の大切さを見直し、限りある水資源をむだなく活用するよう心がけましょう。

本村の水道は、昭和四十九年に給水を始めて以来、表のような推移をしておりますが、数字を見てわかるように、給水能力をこえる水需要があり、これから暑くなる時期に向って、水不足が深刻となっております。洗濯、洗車、散水など工夫をし、また井戸のある家庭では井戸水を活用するなどして、節水にご協力くださるようお願いいたします。

水道事業の推移

区分	単位	昭和49	昭和55	昭和60	平成元
現住人口	人	7,191	7,413	7,493	7,626
給水人口	人	5,014	5,240	5,316	5,463
普及率	%	69.7	70.7	70.9	71.6
給水戸数	戸	1,008	1,145	1,199	1,283
一日最大給水量	m ³	584	1,200	1,381	1,461
給水能力	m ³	1,280	1,280	1,280	1,280
不足水量	m ³			101	181

年金 現況届を忘れずに

年金を受けている方は、年に一度現況届を提出しなければなりません。この届が提出されなかったり、遅れたりしますと年金の支払いが遅れる原因になります。現況届の提出期限は、年金を受けている方の誕生日の末日までとなっておりますので、誕生日は現況届の提出月と覚えて下さい。また、現況届の用紙は、誕生日のはじめに送付されますので、必要事項を記入のうえ、市役所町役場の証明を受けてから提出して下さい。

7月1日(日) 県下一斉河川のクリーンアップ作戦



- ⑥ 牛乳やチーズ、小魚など毎日食べていますか。
 - ⑦ ビタミンBが多い海藻、肉類を毎日食べていますか。
 - ⑧ 獣肉、鳥肉が多く、魚の食べ方が少なくありませんか。
 - ⑨ 食塩を取り過ぎていませんか。
 - ⑩ 好き嫌いの強い食品が多くありませんか。
- これらのチェック項目を参考にして、もう一度お子さんの食生活を見直してみして下さい。お子さんが、このチェック項目に当てはまるようであれば一時も早く改善したいものです。食生活を改善することにより、子供の成人病をかなり予防することができます。成人病予備軍の子供が全国的に増えていると考えられるだけに、幼児のころからきちんとした食習慣をつくらせてやる必要があります。

子供の成人病 ② 肥満児傾向は10年間で2倍に

＝保健婦アドバイス＝

- 子供の食生活チェック
- ① 朝食の取り方が少ないほうですか。
 - ② 間食（おやつ）は多いほうですか。
 - ③ 夜寝る前に何か飲んだり、食べたりしますか。
 - ④ インスタント食品、スナック食品が多いですか。
 - ⑤ 根菜類など食物繊維の多い食品を十分食べていますか。
- 食べものが豊かになったのに加え、手軽に買えるようにもなり、いくらでも食べられる結果、親や子供自身がブレイキをかけないといふほど太ってしまっています。健康のために食べる食品の種類と量を考えましょう。

お知らせ



今月の納税

国民年金保険料 六月分
 村県民税 第一期
 納期限は、六月二十五日(月)までです。忘れずに納めましょう。

税務職員募集

人事院・国税庁では、税務職員(税務大学校学生)を募集しています。
 税務職員は、国家公務員採用Ⅲ種試験(税務)に合格した人の中から採用されます。
 ●受験資格 昭和45年4月2日

から昭和48年4月1日までに生れた人
 ●試験の程度 高校卒業程度
 ●受験申込受付期間 平成2年7月4日(水)から同月11日(水)まで
 ●受験申込先 希望する受験地の人事院地方事務局へ
 ●試験日と試験内容 第一次試験(教養・適性・作文) 平成2年9月30日(日)
 詳しくは、須賀川税務署総務課 ☎0248⑦2194か最寄りの税務署にお尋ね下さい。

6月の健康ごよみ

13日(水) 母親教室
 保健センター
 午前9:15～
 日本脳炎予防接種
 保健センター
 午後1:30～
 14日(木) 日本脳炎予防接種
 須釜公民館
 午後1:30～

18日(月)から30日(土)までは総合検診です。(11ページ参照)

7月

2日(月) 成人病予防教室
 午前9:30～
 北須釜公民館

お誕生おめでとう ございます



(4月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川辺	高橋 友美	兼友
蒜生	高橋 浩太	勝一
小高	西島 裕春	信康
中	小針 子	貞美
南須釜	増野 あゆみ	忠真
〃	大野 眞樹	宏一
〃	眞野 里香	
〃	大和田 和輝	
四辻新田	須田	

おくやみ 申し上げます

(4月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
岩法寺	佐久間英雄	76	英一
南須釜	大木嘉彦	57	彦一
〃	國井喜久代	83	正孝

かもめくる発売中

『かもめくる』は涼しさの気持です。あなたのクールな思いをしたためてみませんか。
 今年のくじ付郵便はがき『かもめくる』は、無地・「やまめ」・「ナスとバツタ」・「さやえ

平成3年歌会始

「かぐあじさい」の5種類です。いずれも41円で、6月4日から発売しています。
 玉川・須釜郵便局

平成三年歌会始のお題が「森」と定められました。
 詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限りま

寄付

ありがとうございます
 ございます

左記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

記

- ・南須釜の大木彦一さんから 五万円
 - ・南須釜の國井正孝さんから 二万円
 - ・藤生の真弓永作さんから 道路清掃による遺失物拾得金として 一五、三五九円
 - ・岩法寺の佐久間英一さんから 三万円
- (村社会福祉協議会)

村のようす (2年5月1日現在)

	1,617戸 (+6)
	7,632人 (-5)
	3,797人 (-7)
	3,835人 (+2)